

令和3年度

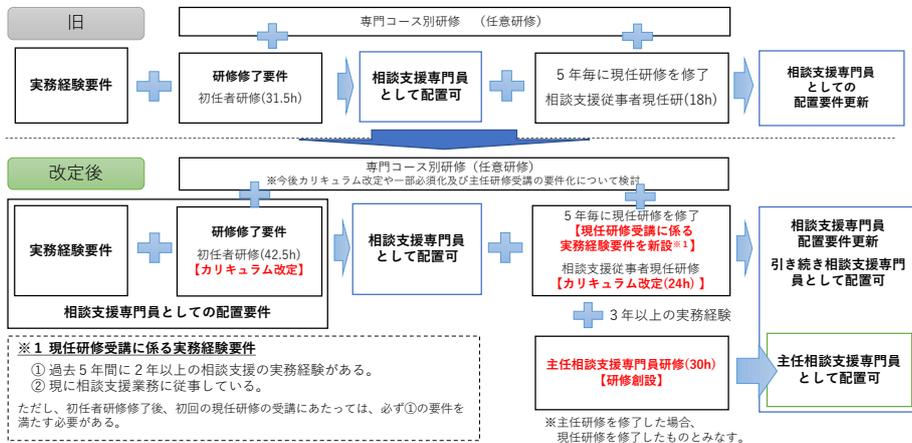
山形県障がい者相談支援従事者研修【新カリキュラム】における インターバル実習の対応について

向陽園地域生活支援センター心音
会田 雄

令和元年7月29日以前に公開した資料から改訂を行っています。

相談支援専門員の研修制度の見直しについて

- 意思決定支援への配慮、高齢障害者への対応やサービス等利用計画の質の向上、障害福祉サービス支給決定の適正化等を図り、質の高いケアマネジメントを含む地域を基盤としたソーシャルワークを実践できる相談支援専門員を養成するため、**カリキュラムの内容を現行より充実させる改定を行う。**
- 実践力の高い相談支援専門員養成のために、実践の積み重ねを行いながらスキルアップできるように、現任研修の受講にあたり、相談支援に関する**一定の実務経験の要件(※1)**を追加。（※経過措置：旧カリキュラム修了者の初回の受講時は従前の例による。）
- さらに、地域づくり、人材育成、困難事例への対応など地域の中核的な役割を担う専門職を育成するとともに、相談支援専門員のキャリアパスを明確にし、目指すべき将来像及びやりがいをもって長期に働ける環境を整えるため、**主任相談支援専門員研修を創設。**



相談支援専門員研修の告示別表

初任者研修（現行）			時間数	初任者研修（見直し後）			時間数
講義	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び児童福祉法の概要並びに相談支援従事者の役割に関する講義		6.5h	講義	障害児者の地域支援と相談支援従事者（サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者）の役割に関する講義		5.0h
	ケアマネジメントの手法に関する講義		8h		障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び児童福祉法の概要並びにサービス提供のプロセスに関する講義		3.0h
	地域支援に関する講義		6h		相談支援におけるケアマネジメント手法に関する講義		3.0h
演習	ケアマネジメントプロセスに関する演習		11h	講義及び演習	ケアマネジメントプロセスに関する講義及び演習		31.5h
合計			31.5h	実習	相談支援の基礎技術に関する実習		-
合計				合計			42.5h

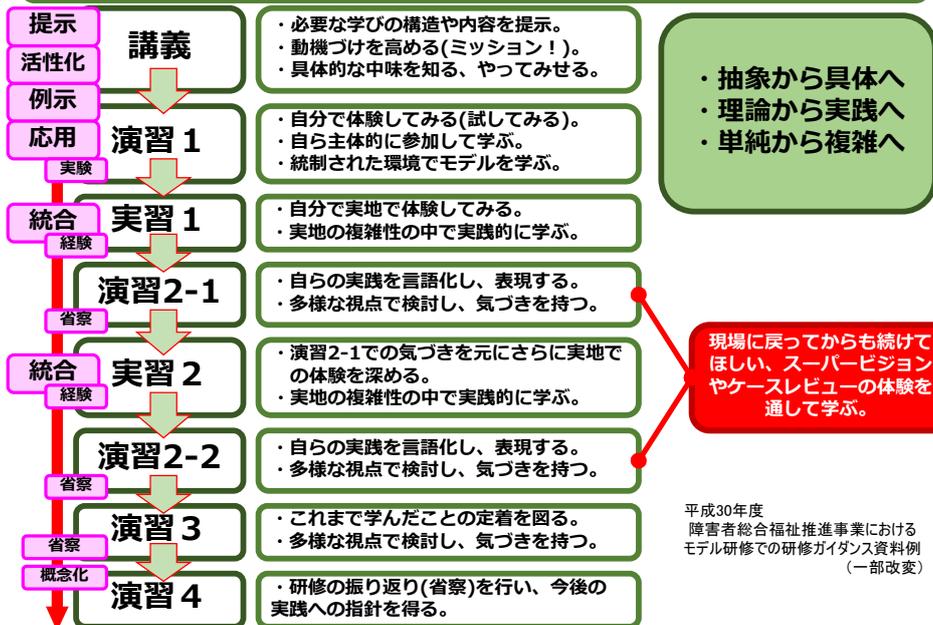
現任研修（現行）			時間数	現任研修（見直し後）			時間数
講義	障害福祉の動向に関する講義		2h	講義	障害福祉の動向に関する講義		1.5h
	地域生活支援事業に関する講義				相談支援の基本姿勢及びケアマネジメントの展開に関する講義		3.0h
	相談支援の基本姿勢及びケアマネジメントの展開に関する講義		2h		人材育成の手法に関する講義		1.5h
	協議会に関する講義		2h		講義及び演習	相談支援に関する講義及び演習	
演習	ケアマネジメントに関する演習		12h	合計			24.0h
合計			18h				

主任相談支援専門員研修			時間数
講義	障害福祉の動向及び主任相談支援専門員の役割と視点に関する講義		3.0h
	運営管理に関する講義		3.0h
講義及び演習	相談支援従事者の人材育成に関する講義及び演習		13.0h
	地域援助技術に関する講義及び演習		11.0h
合計			30.0h

新設

3

初任者研修の構造



4

令和3年度山形県障がい者相談支援従事者研修 初任者研修（演習）の流れ

8月24日(火)演習1日目 (共通事例) インテーク～アセスメント

8月25日(水)演習2日目 (共通事例) プランニング～終結(モニタリング、サビ担会含む)

インターバル実習1回目

自分の事例でプラン(案)等を作成。
実習課題で作成したものについて助言を受ける。

10月8日(金)演習3日目 (自分の事例) GSV(アセスメントに関するGSV)

インターバル実習2回目

演習3日目のGSVでの気づきを踏まえて修正したものについて
再度助言を受ける。

10月26日(火)演習4日目 (自分の事例)インターバル実習2回目を踏まえて再度GSV
(グループで1事例選定)ニーズ整理

10月27日(水)演習5日目 (グループで選定した事例)サービス等利用計画作成
(多職種連携・チーム支援、地域づくりの視点と地域課題の検討)

5

《インターバル実習のねらい》

- ・地域の相談支援事業所と繋がる。
- ・頭の中を整理してケースを伝えることが出来る。

※「個別ケースに対する助言」が目的ではありません

6

令和3年度山形県障がい者相談支援従事者研修 初任者研修（演習）の流れ

8月24日(火)演習1日目 (共通事例) インテーク～アセスメント

8月25日(水)演習2日目 (共通事例) プランニング～終結(モニタリング、サビ担会含む)

インターバル実習1回目

自分の事例でプラン(案)等を作成。
実習課題で作成したものについて助言を受ける。

10月8日(金)演習3日目 (自分の事例) GSV(アセスメントに関するGSV)

インターバル実習2回目

演習3日目のGSVでの気づきを踏まえて修正したものについて
再度助言を受ける。

10月26日(火)演習4日目 (自分の事例)インターバル実習2回目を踏まえて再度GSV
(グループで1事例選定)ニーズ整理

10月27日(水)演習5日目 (グループで選定した事例)サービス等利用計画作成
(多職種連携・チーム支援、地域づくりの視点と地域課題の検討)

7

初任者研修 インターバル実習1回目

<実習課題>

- ①「申請者の現状(基本情報)」
- ②「申請者の現状(基本情報)【現在の生活】」
- ③アセスメント参考事項
- ④ワークシート2(ストレングスアセスメント)
- ⑤ワークシート3(ニーズ整理票)
- ⑥サービス等利用計画案
- ⑦週間計画案

※別添「実習1回目様式」参照

8

インターバル実習1回目の流れ

※各受講者分の実習課題①～⑦を実習対応先(圏域の相談支援事業所)に送付。
事前に、事例の概要や計画案に目を通しておいていただく。

<当日の流れ>

- ①受講者が、自分の事例について5分でプレゼン
- ②実習先(圏域の相談支援専門員)が、チェックポイントとして挙げた次の6つの点等について助言
- ③終了後、事前課題⑦の確認欄に、実習対応日及び対応者の署名捺印

※所要時間:一人20～30分程度。

9

《①受講者プレゼン(報告)内容》

5分間で以下の要領でケースの概要を報告する。

- ①本人像の要約(状況を簡潔に)←100字要約の部分
- ②本人との関わり(経緯)←関わった当初の状況から今までを簡潔に
- ③本人の(と)定めたゴール
利用者のゴールは何か。事例提供者が、グループから特に必要としている助言・助けは何か(演習3日目のグループワーク(GSV)を想定して)。
- ④本人のゴール達成に向けての課題・スモールステップ
- ⑤本人のストレングス←一番大切な視点なので多く伝えられるように
- ⑥事例の選定理由←自らの(相談支援専門員としての)課題意識

※主にニーズ整理票を用いて報告する。

単なるシートの読み上げとならないよう、①～⑥に沿って端的に報告する。

10

令和3年度山形県障がい者相談支援従事者研修 初任者研修（演習）の流れ

8月24日(火)演習1日目 (共通事例) インテーク～アセスメント
8月25日(水)演習2日目 (共通事例) プランニング～終結(モニタリング、サビ担会含む)

インターバル実習1回目

自分の事例でプラン(案)等を作成。
実習課題で作成したものについて助言を受ける。

10月8日(金)演習3日目 (自分の事例) GSV(アセスメントに関するGSV)

インターバル実習2回目

演習3日目のGSVでの気づきを踏まえて修正したものについて
再度助言を受ける。

10月26日(火)演習4日目 (自分の事例)インターバル実習2回目を踏まえて再度GSV
(グループで1事例選定)ニーズ整理

10月27日(水)演習5日目 (グループで選定した事例)サービス等利用計画作成
(多職種連携・チーム支援、地域づくりの視点と地域課題の検討)

13

初任者研修 インターバル実習2回目

<実習課題>

- ①「申請者の現状(基本情報)」
- ②「申請者の現状(基本情報)【現在の生活】」
- ③アセスメント参考事項
- ④ワークシート2(ストレングスアセスメント)
- ⑤ワークシート3(ニーズ整理票)
- ⑥サービス等利用計画案
- ⑦週間計画案
- ⑧演習2-1「記録・振り返りシート」※別添「実習2回目様式」参照

演習3日目を終えて
①～⑦に
追記・修正したもの
+
⑧も使用

14

インターバル実習2回目の流れ

※実習先は1回目と同様の事業所で行う。

※受講者が、演習3日目を終えて追記・修正したものを当日持参してプレゼンする。
(事前に資料送付なし)

<当日の流れ>

- ①受講者が、演習(GSV)を受けて気づいた点や修正した点を7分でプレゼン
- ②実習先(圏域の相談支援専門員)が、チェックポイントとして挙げた次の4つの点等について助言
- ③終了後、事前課題⑧の確認欄に、実習対応日及び対応者の署名捺印

※所要時間:一人20~30分程度。

15

インターバル実習2回目のチェックポイント

再アセスメントをしての

- ①新たな気づきの視点はあるか
- ②地域の社会資源への気づき
(足りない部分・活用できる部分など)はあるか
- ③支援チームの変化、新たな連携の点での気づきはあるか
- ④疑問点や困難に感じた点などの気づきがあるか

16

今後とも、引き続きご協力をお願いします。